
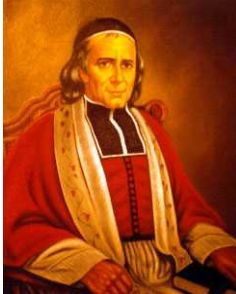





シャミナード年 — 2011年 — 4月


テーマ：シャミナード家

日	歴史的事項	テーマ	場所—写真とシンボル	担当
1 四旬節 第3週 金曜日	ギヨーム・シャミナードの姉妹マルゲリート・シャミナードの誕生	<p align="center">[家族のルーツ]</p> <p align="center">両親のブレーズ・シャミナードとカトリーヌ・シャミナードはペリグのサン・フロン大聖堂の近くで暮らした。</p> <p align="center">イエスの系図 マタ 1:1-17</p>		各枝
2 土		<p align="center">[シャミナード師の両親]</p> <p align="center">まっすぐで誠実な父、 ブレーズ・シャミナード 優しく親切な母、 カトリーヌ・ベトン</p> <p align="center">マリアとヨゼフの模範を観望しましょう。 ヨゼフ—マタ 1:19 マリア—ルカ 1:38; 2:5</p>	 <p align="center">ギヨーム・シャミナードが 生まれたフロワ通りの家</p>	MLC
3 四旬節 第4の 主日		<p align="center">[信仰心のある高潔な家族]</p> <p align="center">神に対する愛を子供たちに教える家族</p> <p align="center">子供の信仰教育の大切さ</p>	 <p align="center">シャミナード家が暮らしたペリグの景観</p>	MLC

日	歴史的事項	テーマ	場所－写真とシンボル	担当
4 月		<p>[シャミナード家の最初の召命 1]</p> <p>ジャンーバチスト・シャミナード、イエズス会に入る マリアニスト家族のための祈り</p>	 <p>韓国の召命の日</p>	
5 火		<p>[シャミナード家の最初の召命 2]</p> <p>ブレース・シャミナード、レコレのフランシスコ会に入る マリアニストとしての召命を考えましょう</p>		
6 水		<p>[団結した家族]</p> <p>ギヨームは姉リュクレース、兄ルイと堅く結ばれている。 一致を求めてあなたの家族のために（と共に）祈る</p>		MLC
7 木		<p>[兄のジャンーバチストとルイが彼に念禱の仕方を教える]</p> <p>彼らは念禱のために静かな場所を探す。 この静寂の時に神と会いましょう。</p>		
8 四 旬 節 第 4 週 金 曜 日	<p>福者シャミナードの 生誕及び洗礼 250周年</p>	<p>[ギヨーム－ジョゼフ・シャミナード師の 生誕と受洗]</p> <p>ペリグにおいて誕生 サン・シラン教会にて受洗</p> <p>福者ギヨーム－ジョゼフ・シャミナードの生涯を 黙想しましょう。</p>	 <p>福者ギヨーム－ジョゼフ・シャミナード</p>	各枝




日	歴史的事項	テーマ	場所－写真とシンボル	担当
			 <p>生誕の町、ペリグ</p>  <p>サン・フロン大聖堂 (今日では壊され存在しない サン・シラン教会の近く)</p>	
9 土		<p>[ギヨームの母親による信仰教育] ギヨームが5歳のとき、 母親は使徒信条の祈りを教えた。 使徒信条を黙想しましょう。</p>		MLC
10 四 旬 節 第 5 週 日		<p>[霊性のふたつの柱が師の心に根付く]</p> <p>聖体祭儀の重要性と マリアに対する“信仰と愛”の師の霊性の始まり</p> <p>信仰の精神 マリアによるキリストとの一致</p>		SM

日	歴史的事項	テーマ	場所ー写真とシンボル	担当
11月		<p>[師はこの“ヨゼフ”の名を選んだ]</p> <p>師をマリアに結びつける名前</p> <p>マタ 1:18 - 2章を読んで、黙想しましょう</p>	ナザレト	MLC
12火		<p>[ミュシダンのサン・シャルル校に入学]</p> <p>ギョーム・ジョゼフ・シャミナード、そこで、兄ジャン・バチストからイグナチオの方法による祈りを習う</p> <p>シャミナードの念禱の方法</p>	 <p>ミュシダン</p>	SM
13水	<p>教皇ピオ6世回勅、 1793.4.13. -宣誓司祭を排除して</p>	<p>[ミッションの呼びかけ]</p> <p>神のミッションのために神が呼ばれる声を傾聴する</p> <p>マリアニストのミッション</p>		MLC


日	歴史的事項	テーマ	場所－写真とシンボル	担当
14 木		<p align="center">[マリアへの信心による奇跡的快癒]</p> <p align="center">ノートル・ダム・ド・ヴェルドレへの巡礼の願掛けの後、 くるぶしの骨折が癒える ノートル・ダム・ド・ヴェルドレに対する信心</p> <p align="center">ギヨーム－ジョゼフ・シャミナードの 列聖のための祈り</p> <p align="center">ノートル・ダム・ド・ヴェルドレへの祈り</p>	 <p>ノートル・ダム・ド・ ヴェルドレ</p> <p align="right">創立者のために得られ た奇跡のための奉納物</p>	FMI
15 金		<p align="center">[師の私誓願]</p> <p align="center">師が、自らを神に奉獻した唯一の誓願</p> <p align="center">マリアニストの奉獻の意味</p>		

日	歴史的事項	テーマ	場所—写真とシンボル	担当
16 土		<p align="center">[ボルドーでの勉強]</p> <p align="center">[G.J.シャミナードが創設した会のモデル]</p> <p align="center">ギョーム—ジョゼフ・シャミナードは サント・コロンブ会に入った。 Associatio amicorum の会員は聖母マリアに身を捧げることを 約束していた。 サント・コロンブ会と Associatio amicorum (Aa) は G.J.シャミナードが創った会に大きな影響を及ぼした。</p>	 <p align="center">ボルドー</p>	
17 受 難 の 主 日		<p align="center">[ギョーム—ジョゼフ・シャミナード、修道生活に興味を抱く]</p> <p align="center">修道生活に入ろうと思い、修道院で黙想をする</p> <p align="center">黙想</p>		
18 受 難 の 月 曜 日		<p align="center">[パリでの勉学]</p> <p align="center">師の霊的生活への大きな影響</p> <p align="center">ふたつの要因が G.J.シャミナードの霊的生活に影響を与える：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ジャン・バチストのイグナチオの霊性 (イグナチオの霊操) ・ サン・スルピスの霊性 <p align="center">イエスの内的生活について個人的に黙想しましょう</p>	 <p align="center">パリ</p>	

日	歴史的事項	テーマ	場所－写真とシンボル	担当
19 受難の火曜日		<p align="center">[おん父の呼びかけに対する応え]</p> <p align="center">リジュの学校での勉学の後、25歳で司祭に叙階された マリアの招きを実践しましょう： “この人が何か言いつけたら、 そのとおりにしてください（ヨハ2:5）”</p>		
20 受難の水曜日		<p align="center">[内的生活と霊性]</p> <p align="center">ミュシダンに帰ると、師はノートル・ダム・デュ・ロック のチャペルで定期的にミサをささげ、 像の観想からインスピレーションを得ていた</p> <p align="center">ロザリオ</p>	 <p align="center">ノートル・ダム・デュ・ロックの チャペル</p>  <p align="center">ノートル・ダム・デュ・ロックの像、 マリアの喜びと悲しみを表現している。</p>	

日	歴史的事項	テーマ	場所—写真とシンボル	担当
21 聖木曜日		<p>[ミュシダン：信仰と教養のための学校] G.J.シャミナードは会計と教師の仕事をした。その任務は高い徳と強い性格を必要とした</p> <p>聖体祭儀の共同体 マコ 19:26-27</p>	 <p>最後の晩餐</p>	
22 聖金曜日		<p>[おとめマリアに奉仕する豊かな体験] 師はノートル・ダム・デュ・ロックのチャペル付き司祭をした</p> <p>マリアニストの霊性 十字架の下のみ母— 三時の祈り ヨハ 19:26-27</p>	 <p>十字架の下の弟子と母</p>	
23 聖土曜日		<p>[マリアに心惹かれる] ベルナール・ダリエス、ルイ・シャミナード、G.J.シャミナードはおとめマリアとマリア会についてのお互いの考えを交換する</p> <p>信仰共同体をつくる</p>		
24 復活の主日	1791年、全生徒は家に帰され、5名の司祭だけがサン・シャルルに残った。	<p>[すばらしい体験] ミュシダンのサン・シャルルの体験 その宗教的・文化的・霊的な環境がギョーム・ジョゼフに大きな影響を与える</p> <p>ミッション</p>	 <p>シャミナード兄弟の名のついた ミュシダンの通り</p>	

日	歴史的事項	テーマ	場所－写真とシンボル	担当
25 復活の月曜日		<p>[シャミナード兄弟は、フランス大革命の間、時のしるしを探していた]</p> <p>何をすべきか？</p> <p>時のしるし</p>	パリ	
26 復活の火曜日	<p>ラン師に宛てたシャミナード師の手紙 (n.837) <会計の役割></p>	<p>[1790.1.24. パチスト・シャミナードの死去]</p> <p>聖性の香りのある死</p>		
27 復活の水曜日	<p>1824.4.27. サン・レミにおける 55 名の教師の黙想</p>	<p>[ギョーム－ジョゼフの使徒活動の方向付け]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サン・シャルル校の奉仕において ・このような状況にある師の生活を観察しましょう 	<p>私は自分を、生涯を容易に乗り越える河のように感じています。 －Fr. シャミナード－</p>	各枝

日	歴史的事項	テーマ	場所ー写真とシンボル	担当
28 復活の 木曜日	1808.4.28. ルイーザビエル・シャミナードの死去	[ギョームージョゼフの両親はボルドーに残る 手立てを探していた] 両親への従順		
29 復活の 金曜日		[信仰の選択] サン・シャルルの司祭たちは聖職者基本法への誓約を拒絶した 神の真理と正義	 列福後、福者シャミナードに捧げられた ペリグ大聖堂の祭壇	
30 復活の 土曜日		[サン・シャルル校の終焉] 1791年、復活祭の日、全生徒が家に帰され、 シャミナード兄弟は残った	修道生活の精神は、 神のためにだけ生きるために 世の注目に死ぬことにあります。 -シャミナード 2, 231-	